

申込 29年度田村市奨学資金の申し込みを受け付けます。

経済的な理由のため、高校や大学などへの修学が困難な方に貸与する奨学資金の申し込みを受け付けます。

- 対象者 ※次の要件をすべて満たす方
 - ①高等学校(県内の学校のみ)、専修学校、各種学校、高等専門学校、大学に在学または入学予定の方
 - ②保護者が、申請時の1年以上前から市に住所を有している方
 - ③経済的理由で修学が困難と認められる方
 - ④国、県、他の団体から同種の資金貸与または給与を受けていない方
 - ⑤過去に市奨学資金の貸与を受けたことがない方
- 採用者数 若干名 ※市奨学生審査会で決定します。
- 貸与期間 奨学生の在学する学校の正規の修業期間
- 返還方法
卒業月の3カ月後から、貸与を受けた月数の3倍の期間(ただし、この期間が15年以上の場合は15年)に、貸与資金の総額を毎月末日までに月賦返還していただきます。ただし、本人の申し出により返還期間の短縮または資金の全部および一部をまとめて返還することもできます。

●貸与資金の額 (単位:円)

学校の種類	自宅通学(月額)	自宅外通学(月額)	一時金
高等学校	15,000	30,000	
専修学校、各種学校、高等専門学校、短期大学	20,000	40,000	300,000
大学	30,000	50,000	600,000

※一時金は、入学時のみの貸与で、月額貸与と同時に受けられません。

- 受付期間 2月1日(水)～3月24日(金) ※期限厳守
- ※奨学生願書などは、教育部教育総務課、各公民館、各中学校でお渡しします。

問・申 教育部 教育総務課 ☎81-1213 FAX 81-1228

協働 ご活用ください！ 29年度協働のまちづくり支援事業

地域の多様な課題の解決に向け、市民活動団体などが創意工夫した取り組みや、市民が参画する新たな地域間交流の取り組みに対し、予算の範囲内で支援します。なお、事業の採択は審査会の選考により決定します。

- 補助対象団体
NPO法人やボランティアグループ・市民団体・行政区などの市民を主たる構成員とするまちづくり活動を行う市民活動団体で、運営に関する規約・会則などを持つ5人以上の会員で組織された団体
- 補助対象事業
公共性・公益性のある事業で、地域活性化や課題解決に向けて取り組む新たな事業で年度内に完了すること
※29年度より「出会いの場創出事業補助金(婚活支援事業)」は、「協働のまちづくり支援事業」に統合されます。
- 補助内容
1年目:補助対象経費の4分の3以内 30万円以内
2年目:補助対象経費の2分の1以内 20万円以内
- 募集期間 2月1日(水)～28日(火)まで
※応募される前に協働まちづくり課にご相談ください。なお、詳細は市のホームページをご覧ください。

問・申 総務部 協働まちづくり課 ☎81-2135

情報 新たな機能が追加されました！ 「帰還支援アプリ」

県では、東日本大震災により避難されている方などに対し、ふるさとの情報をスマートフォンやタブレットを通して伝える「帰還支援アプリ」を公開しています。このたび、アプリに以下の機能が追加されました。ぜひご利用ください。

- ・自治体の新着情報を表示する機能
- ・施設やイベントの検索機能
- ・目的地までのルート案内機能

問 県庁情報政策課 ☎024-521-7133



まごころありがとうございます

- 次の方から市に寄附をいただきました -

- ◆橋本 博文さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆宗像 日出夫さん(千葉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆後藤 学さん(千葉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆河野 益典さん(兵庫県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆森本 一美さん(兵庫県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆入倉 敬之さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆埜口 亮輔さん(北海道) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆藤原 裕明さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆大根田 純さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆栗田 和好さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆深江 友樹さん(大阪府) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆木南 陽介さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆山下 匡一さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆山下 泉さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆志村 和俊さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆杉浦 篤さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆梅本 佐智子さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆阪口 直人さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)

- ◆真弓 真さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆遠藤 九吉さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆永瀬 悠さん(埼玉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆高橋 清志さん(千葉県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆吉田 和男さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆岡山 まゆみさん(静岡県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆広藤 喜草さん(愛知県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆新田 一央さん(徳島県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆井澤 まゆみさん(大阪府) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆渡邊 文雄さん(東京都) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆佐藤 麻夫さん(神奈川県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆山本 幸治さん(静岡県) 寄附金(ふるさと納税)
- ◆株式会社エスポール(常葉町) 寄附金(一般寄附金)
- ◆田村産業株式会社 代表取締役 渡辺隆治さん(船引町) 寄附金(一般寄附金)
- ◆株式会社 ミツバ 福島工場(船引町) 物品
- ◆松本 力さん(船引町) 物品

元気にハツラツ健康づくり！運動サロンに参加してみませんか？

運動サロンとは？

高齢者の方々が体力や筋力の低下を防ぐために、身近な集会所に集まり、誰でも無理なく運動し、笑って仲間と楽しい時間を過ごす場です。現在市内には元気づくり・体づくりをする運動サロンが30グループあります。

こんな効果を感じています

運動サロンに参加している方は、年に2回体力測定を実施し、自分の体力を確認しています。2回の体力測定の結果を比較すると、96%の方が改善しており、「歩くのが楽になった」「よく眠れるようになった」「腰痛、膝痛が楽になった」などの身体の変化も感じています。また、体力以外にも「友人、知人ができた」「気持ちが明るくなった」「できなくなっていた趣味が再度できるようになった」などの変化もあるようです。

皆さんの健康づくりをお手伝いします

市では高齢者の皆さんがいつまでも元気に活動的な生活が送れるよう、運動サロン交流会や体力測定を実施しています。また、運動指導員、栄養士、歯科衛生士による講話も行っており、様々な学習ができる場となっています。自分の地区にも運動サロンを作りたいと思っている方は、実際に運動サロンを体験することができます。ぜひ介護福祉課にご連絡ください。

運動サロン 体験教室内容	
一週間後	第1回 講話 いつでも自分の足で歩こう 体験 元気・筋力モリモリ体操
	第2回 体験① 元気・筋力モリモリ体操 体験② 楽しいゲームで脳の活性をしよう

問・申 保健福祉部 介護福祉課 ☎82-1115



認知症に関する講演会を開催します

認知症について、第一線で活躍している医師からわかりやすく学べる良い機会です。皆さんお誘い合わせのうえご参加ください。申し込みは不要です。

- 日時 2月18日(土) 午後2時～
- 場所 小野町勤労青少年ホール(小講堂)
- テーマ 「認知症の早期発見と予防～私らしく暮らすために～」
- 講師 金森和心会 針生ヶ丘病院 精神科(もの忘れ外来担当) 熊代 新 医師
- 対象 どなたでも参加できます。
- 料金 無料
- 主催 田村医師会、田村市、小野町、三春町



田村市健康スタンプ事業で運動目標を達成しましょう！

市では市民の皆さんの健康づくりを応援するために、40歳以上の方を対象に、健康スタンプ事業を行っています。

市の保健事業に参加したり、自分で決めた運動の目標(運動チャレンジ目標)を達成したりすることで、市が発行する「健康スタンプカード」にスタンプがもらえます。

スタンプを4つためると景品(各商工会などの加盟店で使える商品券1,000円分)と交換ができます。

景品との交換は、年度末(3月31日)が締め切りです。

毎日の生活にプラス10分の運動を取り入れて、景品をゲットしましょう！！

対象となる保健事業など、健康スタンプ事業に関する詳細は、保健課へお問い合わせください。

問 保健福祉部 保健課 ☎81-2271



☆目標達成者の声☆

- ・運動することで毎日が楽しくなった。
- ・運動をしないと体の調子が悪くなるため、毎日の日課になった。
- ・血圧が安定している。
- ・体重が2～2.5kgダウンして嬉しい。
- ・体力がついたのか、あまり疲れなくなった。
- ・猫背も少し改善された。
- ・これからも自分の健康のために続けたい。 など